

研究委託契約実施細則

大塚化学株式会社(以下「甲」という。)と大冢材料科技(上海)有限公司(以下「乙」という。)とは、2018年7月11日付で締結した「研究委託契約書」第2条に規定する委託研究(以下「本委託研究」という。)について、次の通り実施する。

2018-2023 年度研究委託費用

(1) 期間: 2018年5月15日~2023年5月14日(5年間)

(2) 研究委託費用総額:550,000,000円(年度額:110,000,000円)

(3) 年度研究費用: 110,000,000 円(6,470,588 人民元に相当、1元=17 円とする)

ただし、本委託研究の実施に関し甲が乙に支払う費用(以下「委託費」という。)については、書面にて甲乙合意したうえで、甲が乙に委託費を支払うものとする。

研究テーマ

テーマ	目標		
① 新規低ロス剤の研究及び応用開発	低口ス性 50%向上		
② 新規充填材の研究及び応用開発	チタン酸塩のゴム用途拡大に摩擦向上、耐		
	熱性向上、耐破壊性向上効果など		
③ 新規耐久性向上剤の研究及び応用開発	タイヤ・ゴム製品使用寿命 10-50%延長		

ただし、上記テーマに関しては、顧客テーマの中止又は急激な業界変動等により、甲乙合意のうえ、適切なテーマに変更することができる。



研究計画

テーマ	ラボ実験	製品試験	商品化
新規低ロス剤の研究	2018年5月	2019年5月	2020年5月
及び応用開発	~2021年5月	~2022 年 5 月	~2023 年 5 月
新規充填材の研究及	2018年5月	2019年5月	2020年5月
び応用開発	~2021年5月	~2022 年 5 月	~2023 年 5 月
新規耐久性向上剤の	2018年5月	2019年5月	2020年5月
研究及び応用開	~2021年5月	~2022 年 5 月	~2023 年 5 月

ただし、上記テーマに関しては、顧客テーマの中止又は急激な業界変動等により、甲乙合 意のうえ、適切なテーマに変更することができる。

以上、本合意書の成立を証するため、本書 2 通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各 1 通保有する。

2018年7月11日

甲 大阪市中央区大手通三丁目 2 番 27 号 大塚化学株式会社 経営企画部 部長 岡 昭範

乙 中国上海市桂平路 471 号 10 号楼一層 大冢材料科技(上海),有限公司 董事長 平田 靖